

## 各地区のご要望実現に向けた活動



### 県道花園本庄線バイパスが開通

県道花園本庄線（深谷市後榛沢～本庄市北堀・約2.8km）が、2025年12月開通しました。本庄児玉ICとコスモス街道が直結し、深谷、熊谷、花園IC方面へのアクセス向上が期待されます。地域の重要な幹線道路として整備が進められ、国土強靭化予算からも、平成30年から令和7年度で約4.3億円が充当されています。



### 本庄道路Ⅰ期区間の早期整備

本庄道路Ⅰ期区間（7.0km・本庄市沼和田～高崎市新町）は、2003年に事業化されました。これまでの累積で約301億円（総事業費452億円の概ね3分の2）が措置されて参りました（今年度は、24.5億円）。神流川橋の開通により上里町内で生じている渋滞にも対応して参ります（写真は、勅使河原北交差点視察）。



### 本庄市栗崎向田地区・ほ場整備事業

本庄市の栗崎向田地区においては、総事業費6.89億円、2024年度から7年間の予定で、区画整理や暗渠排水工事等を実施します。ほ場整備事業を実施し、土地利用集積を進めることで、農地の生産性向上と農業経営の安定化を図ります。昨年度からは、測量、換地計画原案の策定、各種調査を継続して行っています。



### 本庄市堀田地区の護岸工事

本庄市の堀田地区では、2019年台風による床下浸水被害を受け、堤防補強工事を継続中です。小山川・元小山川・女堀川の両岸約3,310mを対象に、護岸ブロック設置や川底土砂撤去を実施してきました。今後は、元小山川左岸の堤防法裏ブロック工事を延長するとともに、八幡大橋周辺の堤防護岸ブロック工事が進められます。



### 児玉町女堀川の護岸工事

児玉町の女堀川では、2001年度から継続的に拡幅改修事業を行っています。今年度は約2億円の予算で地質調査や橋梁設計などを進めます。2019年の台風で浸水被害が生じた蛭川地区では、居住地や農地に降った雨水を女堀川へ排水しきれない状況が発生したため、雨水を本流に導く樋管の設計と工事を進めていきます。



### 文化庁・地域文化遺産総合活用推進事業

本庄市では、文化庁からの補助金を活用して、文化財の修復を進めています。本庄市においては、2022年から累計7,415万円の交付を受けてきました。2022年からこだま秋まつりで巡行する4基の山車・屋台の修繕を順次行い、2025年度は、旧児玉町上町の山車の修繕を行います（写真は、2025年11月のこだま秋まつり）。

## 命を守る・皆様の町の国土強靭化関係予算事業



### 児玉町・無電柱化推進計画事業

児玉町児玉の国道462号線では、2009年度から無電柱化と歩道整備の事業を進めています。土地取得も85%程度まで進んでいます。整備後の道路幅は約16m（車道4.5m×2、歩道3.5m×2）となり、安全性と利便性が大幅に向上します。また、既に整備済みの区間に引き続き無電柱化を実施し、景観の改善も図られます。



### 美里町・農村整備事業・駒衣南部中央地区

美里町駒衣・南部中央地区の農業集落排水施設では、処理施設2か所と中継ポンプ27か所を高度化型に更新し、省エネ機能や遠方監視機能を導入します。バイオ材の活用により汚泥排出ゼロも実現しています。事業費は約2.8億円（町50%・国50%）で、2024年度から3年間をかけて整備が進められます。



### 神川町・登仙橋修繕

神流川に架かる神川町矢納の登仙橋は、1964年に建設され、老朽化が進んでいます。そこで、2024・2025年の2か年において、総事業費1億7,000万円（うち国費1億円・国土強靭化関連予算）が措置され、塗装の塗り替え（現状に近い鮮やかな赤色）や伸縮装置の補修が実施されています。

ご意見・ご要望をぜひとも事務所にお寄せください。

小泉りゅうじ本庄事務所 〒367-0041 本庄市駅南1-16-19 TEL 0495-27-0035 FAX 0495-27-0038